

こうすれば、
国内生産が活発に!

国内生産を支える モノづくり、価値づくり

～日本のモノづくり力強化の課題～

元 シチズン時計(株) 代表取締役社長 海野 幹夫氏

◆ 講演要旨

入社以来一貫してシチズン時計グループのモノづくりに従事してきた。ホールディング体制へ移行後は「技術と美の融合」による価値づくりに注力する一方、工場の再編が進む中で、技術のマイクロ化、技能のマイスター化等により 国内生産にこだわった「モノづくり」「価値づくり」を推し進める。

経営から退いた今、長い間、時計のモノづくりに携わってきた経験をもとに今後の「モノづくり」、「価値づくり」の課題は何かを探りたい。

◆ 講師略歴

時計生産本部副部長等を歴任の後、2003年6月 (株)平和時計製作所(現シチズン時計マニュファクチャリング(株))代表取締役社長に就任。2009年4月 シチズン時計(株)常務取締役、2010年6月 代表取締役社長、2012年4月シチズン時計(株)取締役相談役、2013年6月顧問、2014年6月退任。

